

山形市における部活動の地域移行・地域連携に向けた取組について

◆部活動の「地域移行」とは・・・

学校で運営・実施されていた部活動を、地域が主体となって運営・実施する「地域クラブ活動」に移行していくもの。

◆部活動の「地域連携」とは・・・

部活動を学校で運営・実施しながら、複数校がまとめて活動したり、部活動指導員等の地域の人材を活用することにより、生徒の活動機会を確保するもの。

もっと専門的な指導を受けたい

他校の人と一緒に活動してみたい

山形市の基本的な方向性

- ・生徒のニーズに応じた多様で豊かな体験の機会の確保
- ・地域におけるスポーツ・文化芸術の振興
- ・学校の働き方改革の推進による教育の質の向上

地域の指導者や仲間と交流したい

学校にはない部活動や新しいジャンルの活動に挑戦したい

◆令和5年度の取組

(1) 検討協議会における検討

大学や中学校組織の先生、地域の関係者などで会を組織し、本市の取組についてご意見を伺いました。

(2) コーディネーターの配置

学校や保護者、地域のスポーツや文化に関わる方と対話して取組を進めるために3名の方を配置しました。

(3) モデル事業の実施

地域で受け皿となる団体に、休日の部活動を委託するモデル事業(右の通り)を実施しました。

(4) アンケート調査の実施

今後の部活動の在り方を検討するために、小中学校の児童生徒および保護者や、地域の団体等に対して、アンケート調査を行いました。

モデル事業(3つのタイプ)

学校単体型

学校にある部活動が、地域にあるクラブや団体等と連携し、休日に専門的指導を受ける部活動のタイプです。
※野球、バスケットボール、ソフトボール、卓球、剣道

複数学校型

複数の学校による合同部活動が、地域にあるクラブや団体等と連携し、休日に専門的指導を受けるタイプです。
※なぎなた

全校合同型

現在、学校にはない部活動も含めたメニューも準備しています。興味のある中学生を、市内全域から募集し、民間施設も活用してスポーツや文化芸術の実践的指導を進める取組です。
※ラグビー、ボルダリング、スケートボード、バレーボール、ハンドボール、吹奏楽、茶道、写真

◆令和6年度の進め方



部活動の地域移行・地域連携の一層の推進を図るため、今年度新設された文化スポーツ部内の「部活動地域移行連携室」が教育委員会と緊密に連携し、検討協議会等での協議を深め、次の取組を進めます。

(1) モデル事業の拡充実施

休日等の部活動を委託する受け皿団体等の整備充実、指導者の確保、費用負担への支援等について、さらに検証を進めます。

5年度に実施したモデル事業に新たな部活動を加えます。
※モデル事業の準備ができれば、学校や山形市ホームページを通してお知らせします。

(2) (仮称)部活動地域移行・地域連携推進計画策定の検討

令和7年度までモデル事業を実施しながらその成果と課題を検証し、(仮称)「部活動地域移行・地域連携推進計画」の策定を検討していきます。

地域の实情に合わせて段階的に部活動が地域に移行・連携できるよう、学校とともに検討していきます。

今後も学校や地域の関係の皆様のご意見を伺いながら山形市に適した部活動の移行・連携の在り方について、検討していきます。※山形市ホームページで随時更新予定

山形市教育委員会 学校教育課
山形市文化スポーツ部 部活動地域移行連携室
文化創造都市課
スポーツ課